

□平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (□新規 拡充 □縮小 □休止・廃止 □現状維持)

1 事務事業の基本情報 位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。

事務事業名	環境衛生総務費	補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (平成 年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	4	項	1	目	7	事業	1
担当部	経済環境部	担当課	生活環境課	担当係	クリーン推進 係	作成者	横山 浩一	内線(電話番号)	4434	シート作成日	H30.10.5	部長決裁日	H30.10.22			
位置付けられている計画等	<input type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input checked="" type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称 :)		根拠法令及び市条例等 <input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称 :) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称 :) <input checked="" type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称 : 常総市スズメバチ駆除費補助金交付要綱(仮称))													

2 事務事業の目的 当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。

現状課題	近年、地球温暖化の影響などによりスズメバチが活発に活動する時期が早まっており、収束に向かう時期は変わっていないために、危険とされる期間が長期化しているところ。スズメバチの駆除は専門業者に依頼すると2万円~3万円と高額であり、個人が駆除することも非常に危険であることから、被害が広がり市民の安全・安心を考えると補助制度などの迅速な対応が求められる。	誰・何を対象に 市内において、スズメバチが営巣した、一般住宅又は土地所有者、又は賃借する個人であって、専門業者に駆除を依頼した者。	望ましい状態 スズメバチの駆除の相談は年々増加傾向にあり、その駆除費用は決して安価ではないため、早期に補助制度創設が望まれる。スズメバチで年間10人~20人程度の方が亡くなっており、その攻撃性や毒性が強く刺されると生命に危険を及ぼす可能性が高いことから、市民等に対し、スズメバチの駆除に要した費用の一部を補助することにより、その負担を軽減するとともに、早期駆除を行うことにより、市民の安全・安心を確保することが望ましい。
どのような方法・手順で	市内において、スズメバチが営巣した、一般住宅又は土地所有者、又は賃借する個人であって、専門業者に駆除を依頼した者に対して、駆除1件あたり、駆除に要した費用の2分の1の額を補助する。補助金額は1万円を限度とする。ただし、補助金額に100円未満の端数が生じた場合は、切捨てとする。 ※スズメバチ以外のハチは対象外とする。		

3 事務事業の主たる成果指標 数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。

指標名	スズメバチに関する問合せ件数	単位	件	目標値	180	目標年次	平成 33 年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	これまで毎年度のスズメバチに関する問合せが約300件あったため、補助制度創設により問合せ件数は減少し、生活環境の保全に寄与すると考える。
-----	----------------	----	---	-----	-----	------	----------	-------------------------------------	--

4 事務事業の実績 ㊦ 当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。

年度	平成27年度			平成28年度			平成29年度								
	業務名	活動量		業務名	活動量		業務名	活動量							
事務事業を構成する主な業務	① 空地雑草刈取事業	36件		① 空地雑草刈取業務	43件		① 空地雑草刈取業務	44件							
	②			②			②								
	③			③			③								
	④			④			④								
	⑤			⑤			⑤								
	⑥			⑥			⑥								
	⑦			⑦			⑦								
	⑧			⑧			⑧								
	⑨			⑨			⑨								
	⑩			⑩			⑩								
	⑪			⑪			⑪								
	⑫			⑫			⑫								
目標値に対する実績値			件	目標値に対する実績値			件	目標値に対する実績値			件				
決算額	計	17,103,991 円	内訳	特定財源	610,000 円	計	41,494,557 円	内訳	特定財源	684,000 円	計	26,513,988 円	内訳	特定財源	739,000 円
				一般財源	16,493,991 円				一般財源	40,810,557 円				一般財源	25,774,988 円
				(住民一人あたりの行政コスト)	277 円				(住民一人あたりの行政コスト)	682 円				(住民一人あたりの行政コスト)	439 円

5 担当者評価 ㊧ 実施したことによる成果や問題点を記入してください。

成果	成果内容	
問題点		

6 担当部長及び担当課長評価 ㊨ 担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。

事務事業の方向性

拡充 現行どおり 縮小 休止・廃止

評価理由

7 実施計画 ㊩ 今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。

年度	平成30年度			平成31年度			平成32年度											
事業内容	・空地雑草刈取業務 ・駅前公衆便所解体工事 ・スズメバチ駆除費補助金交付事業創設			・空地雑草刈取業務単価70円→90円に上げる(消費税増税等に伴い) ・スズメバチ駆除費補助金交付事業実施 市内において、スズメバチが営巣した、一般住宅又は土地所有者、又は賃借する個人であって、専門業者に駆除を依頼した者に対して、駆除1件あたり、駆除に要した費用の2分の1の額を補助する。補助金額は1万円を限度とする。ただし、補助金額に100円未満の端数が生じた場合は、切捨てとする。 ・駅前公衆便所解体に伴い、清掃委託料及び光熱水費等が削減される。			・空地雑草刈取業務単価70円→90円に上げる(消費税増税等に伴い) ・スズメバチ駆除費補助金交付事業実施 市内において、スズメバチが営巣した、一般住宅又は土地所有者、又は賃借する個人であって、専門業者に駆除を依頼した者に対して、駆除1件あたり、駆除に要した費用の2分の1の額を補助する。補助金額は1万円を限度とする。ただし、補助金額に100円未満の端数が生じた場合は、切捨てとする。 ・駅前公衆便所解体に伴い、清掃委託料及び光熱水費等が削減される。											
										歳出	計	28,211 千円	歳出	計	29,796 千円	歳出	計	29,796 千円
											特定財源	1,050 千円		特定財源	1,350 千円		特定財源	1,350 千円
										歳入	一般財源	27,161 千円	歳入	一般財源	28,446 千円	歳入	一般財源	28,446 千円
予算額	計	28,211 千円	計	29,796 千円	計	29,796 千円	計	29,796 千円										

8 財務アドバイザーの見解

9 行政改革懇談会(市民)の意見

10 最終評価(行政改革推進本部) ㊪ 実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。

事務事業の方向性

拡充 現行どおり 縮小 休止・廃止

評価理由

11 事務事業の改善理由 ㊫ 実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。

事業内容